

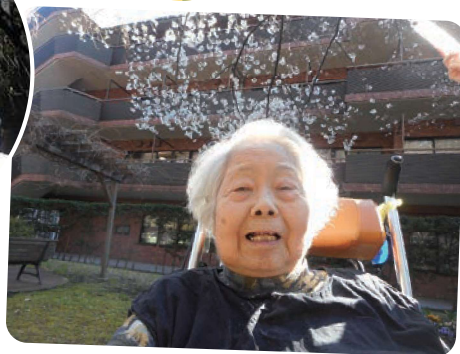


南陽家族 第76号
発行日: 令和5年4月20日
発行: 東京都杉並区高井戸西 1-12-1
社会福祉法人 浴風会
介護老人福祉施設グループ
南陽園: Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745
第二南陽園: Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748
第三南陽園: Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198
編集: 浴風会介護施設広報委員会
発行責任者: 南陽園園長 浅井 敏男

広報

南陽家族

2023年
春号



慈雨晴天

桜の開花と共に新年度を迎えました。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

「何とか新年度を迎える事ができた」と言うのが、筆者の正直な思いです。令和4年度がこれまで激動であった事は、一年前の想像を超えていました。新型コロナウイルス第7波と第8波の流行、特にオミクロン株の感染力の強さは脅威だったこと。急な円安やウクライナ情勢の先行きが見えない影響により物価高騰、特に電気代が未曾有の高騰が続いている事等々。

ここまで厳しい状況下での新年度の準備は、浴風会特養3施設共に今まで経験した事がありませんでした。特に光熱費高騰のため、この度居住費の改定(値上げ)のお願いをせざるを得ませんでした。介護報酬改定以外での改定は初めての経験です。

片やWBCで日本が劇的に優勝した事は明るい話題で、感動し勇気を貰いました。プロ野球も開幕から盛況です。感染予防対策も緩くなりマスクなしで声出し応援もでき、コロナ禍前の熱気を取り戻しました。プロ野球ファンにとって喜ばしい限りです。

新型コロナウイルスが5類へ移行するに伴い、当会もそれに見合った感染症対策を講じます。しかしウイルスの流行は続いており、特養はハイリスクの高齢者が生活する施設ゆえ、引き続き世間以上の感染症予防を講じる必要がある事をご了承願います。

お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

* お問い合わせは: 各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸してください! お待ちしております。

◎介護福祉士の方: 時給 1,500円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:
時給 1,400円

◎ヘルパー 2級・初任者研修の方: 時給 1,300円

◎資格のない方: 時給 1,250円

* お問い合わせは: 各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せください。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

* 編集担当: 佐野(南陽園)、佐藤(第二南陽園)、
熊本(第三南陽園)

〈各施設の連絡先〉

南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ:<http://www.yokufuukai.or.jp>

新人職員紹介

今年度は、10名が三特養へ入職となりました。

先輩たちより日々学びながら、ご利用者が穏やかに楽しく過ごせるように、努力してまいります。

よろしくお願いたします。



編集後記

- 今年桜の開花が早く、暖かい日も続き、ご利用者と一緒に春を感じることができました。コロナを意識しながらも、ご利用者に楽しみを感じていただけるような行事等を検討していきます。(佐野)
- 雨や風の強い日が多く、桜があっという間に散ってしまいました。風で散っていく桜を見ながら、ご利用者が「綺麗ね」「すごいね」と言われていました。例年に比べると短い期間でしたが、ご利用者とお花見を楽しみました。(佐藤)
- ご利用者と園庭を散歩しお花見をしました。普段は口数の少ない方も桜をみると、「わー、綺麗ね。」と感嘆の声を漏らされ表情も豊かになります。桜の力を実感しました。(熊本)

令和5年度 介護保険事業の主な取り組み(概要)

浴風会特別養護老人ホーム三施設を中心とした令和5年度事業の主な取り組みに(概要)について説明をいたします。

第1の柱 新型コロナウイルス感染症分類変更に伴う対応について

5月の新型コロナウイルス感染症分類変更に伴う対応について、感染症予防(館内マスク着用等)を図りつつ、感染状況や東京都などの施策の動向などを鑑み、面会やボランティアの受入れ等、コロナ禍で制約を受けてきたご利用者の生活を出来る限りコロナ禍前の日常に戻すことについて検討し、改善を図ります。

第2の柱 「虐待未然防止の徹底」及び「サービスマナーの向上」等について

- ①更なるご利用者への虐待未然防止の徹底とサービスマナー向上(不適切ケア防止)の推進を図るため、従来各々設置していた委員会を一体化させて実効性を高めるため「虐待防止・サービスマナー委員会」を設置します。
- ②「虐待の芽チェックリスト」による自己点検等をいたします。
- ③「サービスマナーマニュアル」に基づき、接遇マナー(挨拶・笑顔・丁寧な言葉遣い等)の向上に努めます。
- ④園の「身体拘束廃止委員会」を中心として身体拘束ゼロをめざし、不適切なケア防止の徹底を図ります。
- ⑤事故防止のための導入された見守り機器(介護ロボット、福祉用具)等の活用を引き続き行います。

第3の柱 「看取り介護」の推進について

配置医師及び浴風会病院の関係委員会と協働しご利用者ご家族が望まれる看取りに係る医療・ケアの提供に努めます。

- ②法人中期事業計画に基づく看取り推進会議を開催するとともに、看取りに係る病院と施設間での課題等を検討する「看取り推進小委員会」を設置して、看取り介護実践の検証と改善を図ります。
- ③看取り介護マニュアルの見直し、外部研修への派遣等、職員が不安なく看取り介護に取り組める体制作りを進めます。

第4の柱 物価高騰(光熱費・介護用品等)への対応について

- ①光熱費(電気・ガス等)については、改めて節電・節ガスに努める他、省エネ機器等への切替えを図ります。
- ②浴風会のスケールメリットを活かして、介護用品等の効率的な購入を促進いたします。
- ③利用料の一部(居住費)見直し、値上げをさせていただきます。

その他のことについて

- 各施設の設備保守、機器の更新
空調制御装置中央監視盤の更新及び非常用設備の改修、センサー内蔵ベッドの更新(南陽園)
特殊浴機器の更新(第二南陽園) 館内照明のLED化整備(第三南陽園)
- 地域の小・中学校等の福祉教育への協力、認知症サポーター養成講座開講、地域団体・住民への施設開放、車椅子の無料貸出し等、地域の社会資源としての役割を果たすよう努めます。
- 引き続き介護職員等処遇改善支援補助金活用による職員処遇改善の取り組み(介護職員だけでなく広範囲にわたる職員の処遇改善実施)
- 令和6年4月の介護保険報酬改定についての情報収集・対応準備をいたします。

アクティブ福祉 in 東京



南陽園機能訓練室では、ご利用者が明日を楽しみに思えるような時間を持てるよう「もの作り」を中心とした作業活動の時間を大切にしており、昨年のアクティブ福祉in東京では「制作活動からつながる地域の輪」というテーマで発表もさせていただきました。



始まりは新型コロナウイルスの流行。人との繋がりが薄れ生活のすべてが変わってしまうように感じる毎日を「そんなことばかりじゃない」と切り開いていったのはご利用者の皆様でした。えいっ!と地域へ踏み出すと お伝えしたかった感謝の気持ちをたくさんいただいたのは私たちのほうでした。できることはとても小さなことかもしれませんが、地域の皆様に支えられるだけでなく、私たちの活動が少しでも皆様の笑顔と楽しみに繋がっていただけるととても嬉しいです。

